



# 老人保健施設 サンタマリアニュース

発行日：2010年10月  
発行責任者：永井 敏也  
発行者：広報委員会

## シスターのことば

**聖母マリアさま わたしたちのために祈ってください。**

聖母マリアさまはキリストの母であり、すべての人の母であります。マリアの名をいただく「サンタマリア」では、とくに聖母マリアを敬い、そのご加護を願って祈っています。

聖書を通して聖母マリアさまのことを少し詳しく知る機会をこの紙上をもって進めてみたいと思います。

マリアの人生を根底から変える出来事が起こりました。

福音書の中で、ルカはナザレの村でマリアに起こったその出来事を、明快に伝えています。(ルカ1. 26～38)。神に遣わされた天使ガブリエルがマリアに現れ、こう言います。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる」(ルカ1. 28)。「マリア」という名前の代わりに、マリアを指して、「恵まれた方」という呼び名を用いています。マリアは、人のあらゆる行為に先立つ神が造った傑作だからです。

そして、旧約のころから神がご自分の選んだ人に大切でかつ困難な使命をゆだねるときに使われる言葉、「主はあなたと共におられる」が天使の口からマリアにつげられます。神が共にいてくださればなんでもできる、神が共におられなければ何一つできない、——これは、神を信じている人の信仰の基本ですが、天使はこう言ってマリアを励まします。

一人の女性を救い主を産む母にすることを望まれた神がこのようなお告げをマリアに伝えさせたことは、神が人間の自由を尊重しておられることを表しています。

聖母マリアさま、家族を離れてサンタマリアで生活する一人ひとりを守り、主の平和と喜びと慰めで満たしてください。特に困難にある兄弟姉妹に必要な助けを祈り求めてください。わたしたちの主、イエス・キリストによって アーメン。

「愛と永遠」ペトロ・ネメシエギ からの抜粋

カトリック社会事業家族相談室 シスター 高橋順子



## 利用者様の作品



## 貼り絵の裏話

貼り絵のこれまでについてお話ししたいと思います。今回の「風神 雷神」の貼り絵で5作品目になります。正直ここまで作品が増えるとは思いませんでした。はじめは利用者様の余暇活動、手指等のリハビリ、仲間意識の構築、達成感の味わい、プラス防災委員会としての防災に対する意識づけを目的に「なます」の絵を貼り絵としてやっていただきました。なかなか反響がよく第2の作品として「金の鯨」に取り組みで頂きました。名古屋といえば「金の鯨」。全面、金の折紙で、尾びれと背びれは後付にして立体的な作品に仕上がっています。

この「なます」と「金の鯨」はできるだけ単色でどなたでも取り組めることをコンセプトにやって頂きました。

第3の作品は「紫式部」。利用者様に馴染みの深い百人一首の中から「これぞ!」という一枚を選んで頂き取り組みで頂きました。ここから原本の色に合わせて配色をしていくということを身につけられたかと思います。ご自分たちで決めた題材、色合いだからこそ取り組みや愛着が違っているようでした。

第4の作品は「清少納言」の句に「式子内親王」の絵を合わせております。「紫式部」と同じ絵の構成では面白くないとのご意見からつい立のある「式子内親王」の絵に、句は「清少納言」の別の句を入れているという利用者様オリジナルの百人一首が出来上がりました。(皆さま、お分かりになりましたか?)

5作品目となる今回の「風神 雷神」はB紙3枚の大作です。「紫式部」「清少納言」と華やかな女性の作品が続きましたので今度は力強い「男」を意識してこちらで提案させていただきました。作品を重ねるごとに利用者様は腕を上げられ、色彩感覚や細かさや熱意は増すばかり。これにしっかり応えなければならぬと思い下絵書きにも力が入りました。「これは何色にしたらいい?」など相談を受けますが、私のアドバイスなど全く必要としないレベルに達してみえます。余りお疲れにならないよう気をつけながら、しかし立派で作り甲斐のある作品を今後も提案し取り組みでいただけたらと思います。ぜひ一度ご覧になってください。



介護士長 北村大介



2階南側廊下で、ご覧いただけます。

復活祭ミサ：平成22年4月7日



サンタマリア祭ミサ：平成22年8月4日



聖母マリアの被昇天を祝って  
献花を捧げました

おにぎり作り：平成22年6月15日：  
中庭でおにぎりを食べてピクニック



流しそうめん：  
平成22年8月17日  
職員手作りの竹の樋が  
大好評でした



夏祭り：平成22年7月31日



職員がフラダンスを披露しました



毎年好評のちびっ子ゲーム  
コーナー



リハビリ（貼り  
絵）体験コー  
ナーで団扇作り  
に挑戦



長寿を祝う会：平成22年9月18日



ケアリング・クラウンの楽し  
いパフォーマンス



開設20年を記念して  
「サンタマリアのあゆ  
み」を施設長と介護士  
長が漫談風にご紹介



大正琴の演奏に合わせて一緒に歌いました



長寿の表彰を受け挨拶される利用者様

## 部門紹介

### 【事務部門】

事務部門では、「医事」「管理」「経理」「人事」「庶務」の大きく分けて五つの仕事をしています。

「医事」は、利用者様の施設利用状況の管理と毎月の介護報酬、利用料の請求。「管理」は、施設で使用する車両や備品、消耗品の購入や管理。「経理」は、施設のお金の管理と業者への支払い。「人事」は、職員の入退職に伴う手続きと勤怠の管理。「庶務」は、県への届け出や職員の福祉厚生に関すること、その他諸々の施設運営に関わること等々です。

直接利用者様のお世話をさせていただくことは余りありませんが、皆様によりよい施設生活を送っていただけるよう、日々努めております。何かご要望がございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。



### 【管財部門】

管財部門は、職員2名で以下の業務を行っています。

施設内で使用する物の洗濯、修理修繕のほか、定期的実施する施設内の清掃や設備の点検に関する調整や立ち会いなどです。また、中庭やベランダに四季折々の花を植えるなど、利用者様に喜んで施設生活を送っていただけるように頑張っています。



## カトリック医療施設協会 全国大会

平成22年7月23日、24日の二日間、名古屋でカトリック医療施設協会の全国大会が開催され、「世の光としての新たな挑戦」をテーマに講演会、シンポジウムなどが行われました。



シンポジウムで発表される永井施設長



功績賞受賞者の皆様

### 永年勤続者表彰



平成22年8月13日に聖霊会の永年勤続者表彰が執り行われました。本年度は勤続30年で2名、勤続10年で3名の方が表彰されました。

社会福祉法人 聖霊会 老人保健施設 サンタマリア  
名古屋市天白区鴻の巣1-1101  
電話 052(803)3611  
FAX 052(803)7435  
Email: info@santamaria.or.jp  
ホームページhttp://www.santamaria.or.jp  
次回発行予定 平成23年4月